

第50回鳥取県特別支援教育研究大会

第10分科会
「職業教育と進路指導・就労支援」分科会

「白兔養護学校高等部の進路指導について」

鳥取県立白兔養護学校
原 康浩

①

白兔養護高等部の進路指導について

○産業現場等における実習を中心に

- ・ 高等部の進路指導(1年生・2年生・3年生)
- ・ 保護者への研修会、進路懇談会
- ・ 関係機関との連携



②

高等部1・2年生の進路指導

1年生のテーマ「スタート」

- ①1日(5時間程度)働く経験をする。毎日通勤する。
- ②働く基本を身につける。
- ③自己理解を深める。
- ④成功体験を積み、自己肯定感を高め働きたいという意欲を高める。

2年生のテーマ「広げる→進路方向を決める」

- ①実現できる可能性を探る。
- ②本人、保護者が希望と現実を確認する。
- ③自己理解を深める。

③

高等部1・2年生の進路指導

- | | |
|------|-----------------|
| 5月 | 入学時進路希望調査(1年) |
| 5月下旬 | 校内作業実習(1年) |
| | 産業現場等における実習(2年) |
| 6月 | 実習先・進路希望調査(2年) |
| 7月 | 夏季休業中職場体験 |
| 9月 | 職場見学 |



各教科・領域における指導

④

高等部1・2年生の進路指導

- | | |
|-----|--------------------|
| 10月 | 産業現場等における実習(1・2年) |
| | 実習の振り返りと個人面談 |
| 12月 | 期末懇談 今後の進路指導の流れ説明 |
| | 休業中職場体験(1・2年) |
| 2月 | 職場見学(2年) |
| | 進路希望調査配布 |
| 3月 | 期末懇談で進路希望と次回実習先の把握 |
| 3月 | 個人面談(2年) |

各教科・領域における指導

⑤

高等部3年生の進路指導

テーマ「進路実現に向けて」

- ①現実をどう受け止めるか、現実と夢のギャップ。
 - ・世の中の経済情勢、自己理解をする。
- ②卒業に向けて随時実習をしていく。
 - ・進路の自己選択、自己決定、自己責任。
 - ・雇用の可能性がある企業で実習。
 - ・卒後の生活を想定して施設、作業所で実習する。
- ③失敗をバネにチャレンジしていく。
 - ・在学中の支援が一番手厚い。

⑥ 高等部3年生の進路指導

- 4月 個人面談
- 5月 第1回産業現場等における実習
- 6月 実習の振り返りと個人面談
進路希望調査配布
- 7月 期末懇談で進路希望と
次回実習先の把握
夏季休業中職場体験
- 8月 親子進路相談会
- 9月 第2回産業現場等における実習
実習の振り返りと個人面談、進路希望調査配布



各教科・領域における指導

⑦ 高等部3年生の進路指導

- 10月 障がい者合同面接会
- 11月 進路希望調査配布
三者進路懇談(進路の最終確認)
面接→実習→内定
- 12月 期末懇談で移行支援計画の内容確認
冬季休業中職場体験
- 2月 移行支援会議
- 3月 卒業式
- 4月 入社式、入所式



各教科・領域における指導

⑧ 保護者への研修会、進路懇談会

- 4月 PTA総会、学年懇談会
- 6月 保護者進路説明会(高3)
保護者進路研修会
- 7月 事業所等進路先説明会
第1回施設見学会
- 8月 親子進路相談会(高3)
- 9月 進路先説明会(進学関係)
- 10月 障がい者合同面接会(高3)
第2回施設見学会

⑨ 保護者への研修会、進路懇談会

- 11月 三者進路懇談(進路の方向性を最終確認)
施設利用申請説明会、第3回施設見学会
- 12月 期末懇談で移行支援計画の内容確認(3年)
期末懇談で今後の進路指導について説明
(1・2年生)
- 1月 ワイガヤ茶話会
- 2月 移行支援会議



⑩ 関係機関との連携

- ・ 鳥取障害者職業センター
- ・ ハローワーク鳥取
- ・ 障害者就業・生活支援センター
- ・ 各相談支援センター
- ・ 各市町役場



＜関係機関が参加するもの＞

- 8月 親子進路相談会(高3)
- 9月 第2回産業現場等における実習巡回(高3)
- 2月 移行支援会議(高3)

⑪ 成果と課題

＜成果＞

- ・ 進路希望調査、個別面談の充実による生徒の適性やニーズに応じた進路先保証。
- ・ 保護者への研修会、施設見学会等の充実による保護者に分かりやすい進路指導。

＜課題＞

- ・ 就労継続につなげるジョブマッチングの難しさ。
- ・ 就労継続していくための家庭支援。